

該当する欄に○印を記入してください。

3	法定	自主
	○	☒

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月27日

神奈川県知事 殿

提出者

住 所 神奈川県足柄上郡中井町岩倉字上ノ原270-1

氏 名 足柄乳業株式会社 宇山 智憲

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 0465-80-1551

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	足柄乳業株式会社	自主管理事業登録番号 (1924)
事業場の所在地	神奈川県足柄上郡中井町岩倉字上ノ原270-1	TEL(連絡先): 0465-80-1551

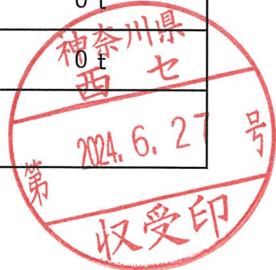
当該事業場に関する事項

① 事業の種類	E09一食料品製造業 (具体的には) 牛乳、乳製品製造業		
※ 前年度実績を記入、医療機関は前年度末時点の病床数を記入。	② 事業の規模	製造業	製造品出荷額 7,786 百万円/年
		建設業	エリア内元請完成工事高 百万円/年
		医療機関	病床数 床
		その他の業種	売上高 百万円/年
	(上記項目に該当しない場合にはこちらに記載をしてください。)		
③ 従業員数	95人		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日(1年間)		

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,026.6 t	全処理委託量	1,026.6 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	0 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	1,026.6 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理	0 t

※ 事務処理欄



産業廃棄物処理計画実施状況報告書

別紙一括表

事業場名称：足柄乳業株式会社

別紙一括表																						
事業場名称: 足柄乳業株式会社																						
		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	
		燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック等	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残渣	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス・コンクリート製品くず	鉱さい	がれき類	動物のふん尿	動物の死体	ばいじん	混合廃棄物その他	
(単位:トン)																						
令和5年度実績	① 排出量		320.0	0.3	255.0	0.1	46.0				405.0			0.1	0.1						1,026.6	
	②+③ 自ら再生利用を行う量		0	0	0	0	0				0				0						0	
	⑤ 自ら熱回収を行う量		0	0	0	0	0				0				0						0	
	⑦ 自らが中間処理により減量する量		0	0	0	0	0				0				0						0	
	③+④+⑤ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う量		0	0	0	0	0				0				0						0	
	⑩ 全処理委託量		320.0	0.3	255.0	0.1	46.0				405.0				0.1	0.1						1,026.6
	⑪ 優良認定処理業者への処理委託量		0	0	0	0	0				0				0						0	
	⑫ 再生利用業者への処理委託量		320.0	0.3	255.0	0.1	46.0				405.0				0.1	0.1						1,026.6
	⑬ 認定熱回収業者への処理委託量		0	0	0	0	0				0					0					0	
	⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		0	0	0	0	0				0					0					0	
令和5年度実績	① 当該事業場における排出量		305.0	0.2	303.3		41.6				334.3				0.1						984.5	
	※1 自社の他事業場からの搬入量																					
	② 自ら直接再生利用した量																					
	③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量																					
	④ 自らが中間処理した量																					
	⑤ ④のうち熱回収を行った量																					
	※2 自社の他事業場での処理量																					
	⑥ 自らが中間処理した後の残さ量																					
	⑦ 自らが中間処理により減量した量																					
	a 自己処理																					
令和5年度実績	⑧ 自らが中間処理した後再生利用した量																					
	⑨ ⑧のうち自らが埋立処分又は海洋投入処分した量																					
	※3 自らが中間処理した後自社の他事業場での処理量																					
	b 自らが中間処理した後の処理委託量																					
	b-1 中間処理委託量																					
	再生利用前委託量																					
	最終処分前委託量																					
	下水等放流前委託量																					
	b-2 最終処分委託量																					
	B 直接処理委託量																					
令和5年度実績	B-1 中間処理委託量		305.0	0.2	303.3		41.6				334.3				0.1						984.5	
	再生利用前委託量		305.0	0.2	303.3		41.6				334.3				0.1						984.5	
	最終処分前委託量		305.0	0.2	303.3		41.6				334.3				0.1						984.5	
	下水等放流前委託量																					
令和5年度実績	B-2 最終処分委託量																					
	⑩ 直接及び自らが中間処理した後の処理委託量																					
	⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量															0.1					984.5	
	⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量																					
令和5年度実績	⑬ ⑩のうち認定熱回収業者への処理委託量		305.0	0.2	303.3		41.6				334.3				0.1						984.5	
	⑭ ⑩のうち認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量																					

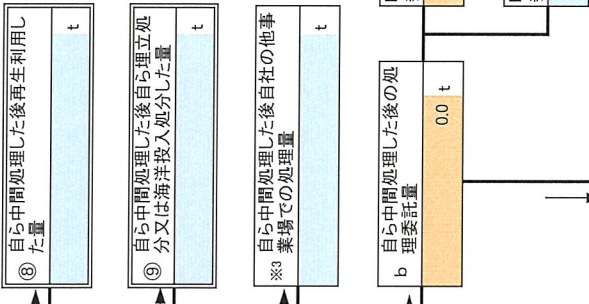
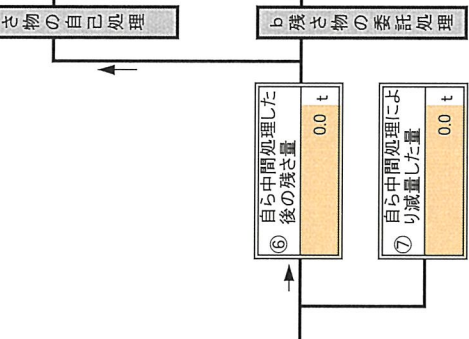
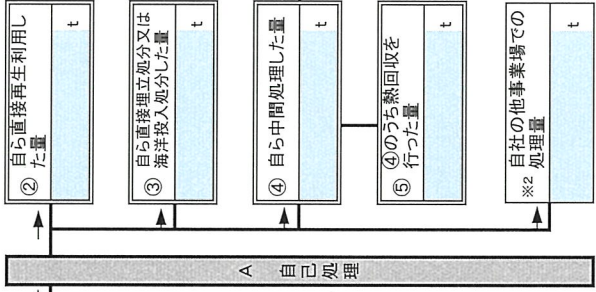
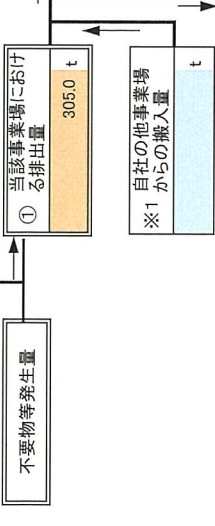
産業廃棄物処理計画実施状況報告書

別紙処理フロー

令和5年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

物の種類	イ. 汚泥
※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。	

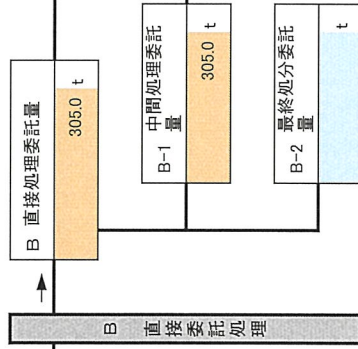
(単位: t/年)



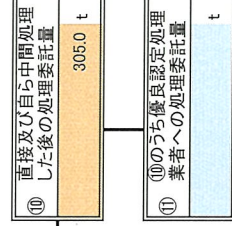
再生利用前委託量	t
最終処分前委託量	t
下水等放流前委託量	t

注) 右上のフローには、令和5年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和5年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上フローに記載された令和5年度実績値が自動的に計算されます。

項目	令和5年度目標値	令和5年度実績値
① 排出量	320.0 t	305.0 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	320.0 t	305.0 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	320.0 t	305.0 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t



再生利用前委託量	305.0 t
最終処分前委託量	t
下水等放流前委託量	t



⑩のうち再生利用業者への処理委託量	305.0 t
⑩のうち認定熱回収業者への処理委託量	t
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	t

【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】

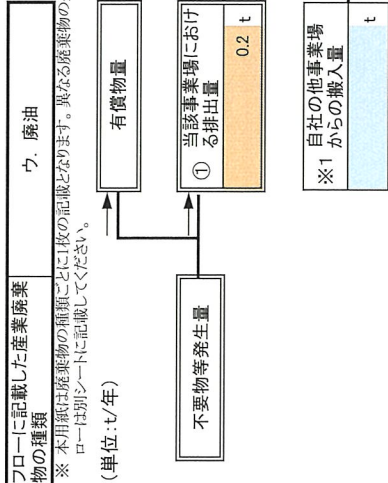
- ア. 燃え殻
- イ. 汚泥
- ウ. 廃油
- エ. 廃酸
- オ. 廃アルカリ
- カ. 廃プラスチック類
- キ. 紙くず
- ク. 木くず
- ケ. 繊維くず
- コ. 動植物性残さ
- サ. 動物系固形不要物
- シ. ゴムくず
- ス. 金属くず
- セ. カラス・コウモリ・鷹鷲類
- ソ. 鉱さい
- タ. がれき類
- チ. 動物のふん尿
- ツ. 動物の死体
- テ. ばいじん
- ト. 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

別紙処理フロー

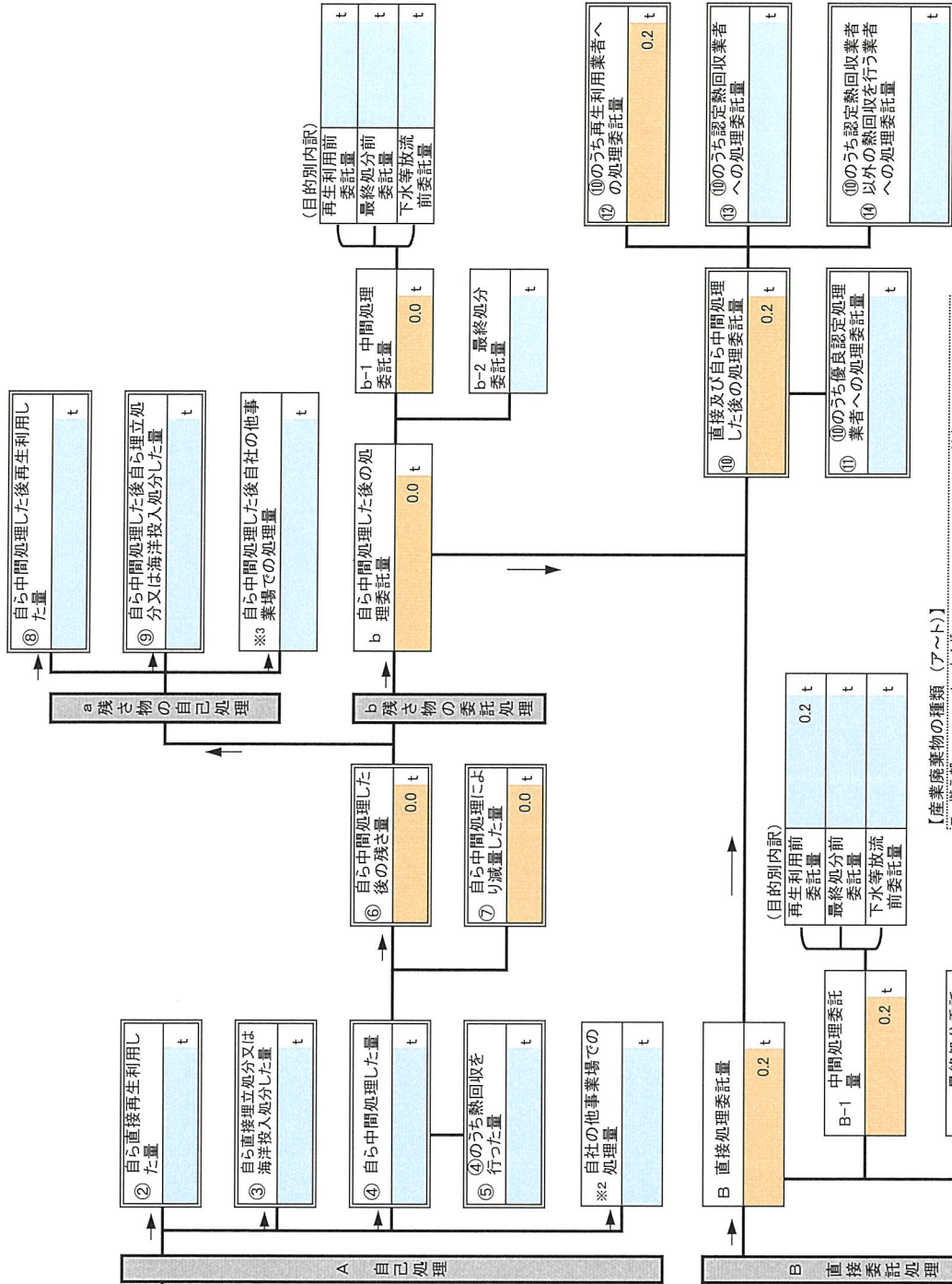
令和5年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

フローに記載した産業廃棄物の種類
※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。
(単位: t/年)



注) 右上のフローには、令和5年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和5年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上フローに記載された令和5年度実績値が自動的に計算されます。

項目	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値
① 排出量	0.3 t	0.2 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	0.3 t	0.2 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.3 t	0.2 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t



【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】

ア. 燃え殻
イ. 汚泥
ウ. 廃油
エ. 廃酸
オ. 廃アルカリ
カ. 廃プラスチック類
キ. 紙くず
ク. 木くず
ケ. 繊維くず
コ. 動植物性残さ
サ. 動物系固形不燃物
シ. ゴムくず
ス. 金属くず
セ. カラス・コンクリート・陶磁器くず
ソ. 鉱さい
タ. がれき類
チ. 動物のふん尿
ツ. 動物の死体
テ. ばいじん
ト. 混合廃棄物その他

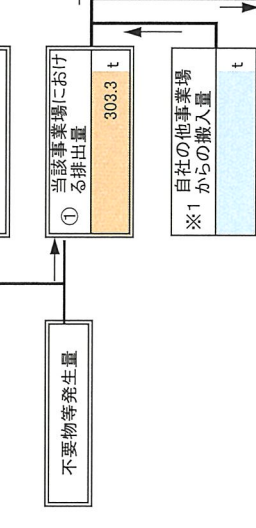
産業廃棄物処理計画実施状況報告書

別紙処理フロー

令和5年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

フローに記載した産業廃棄物の種類	エ、廃酸
※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。	

(単位: t/年)

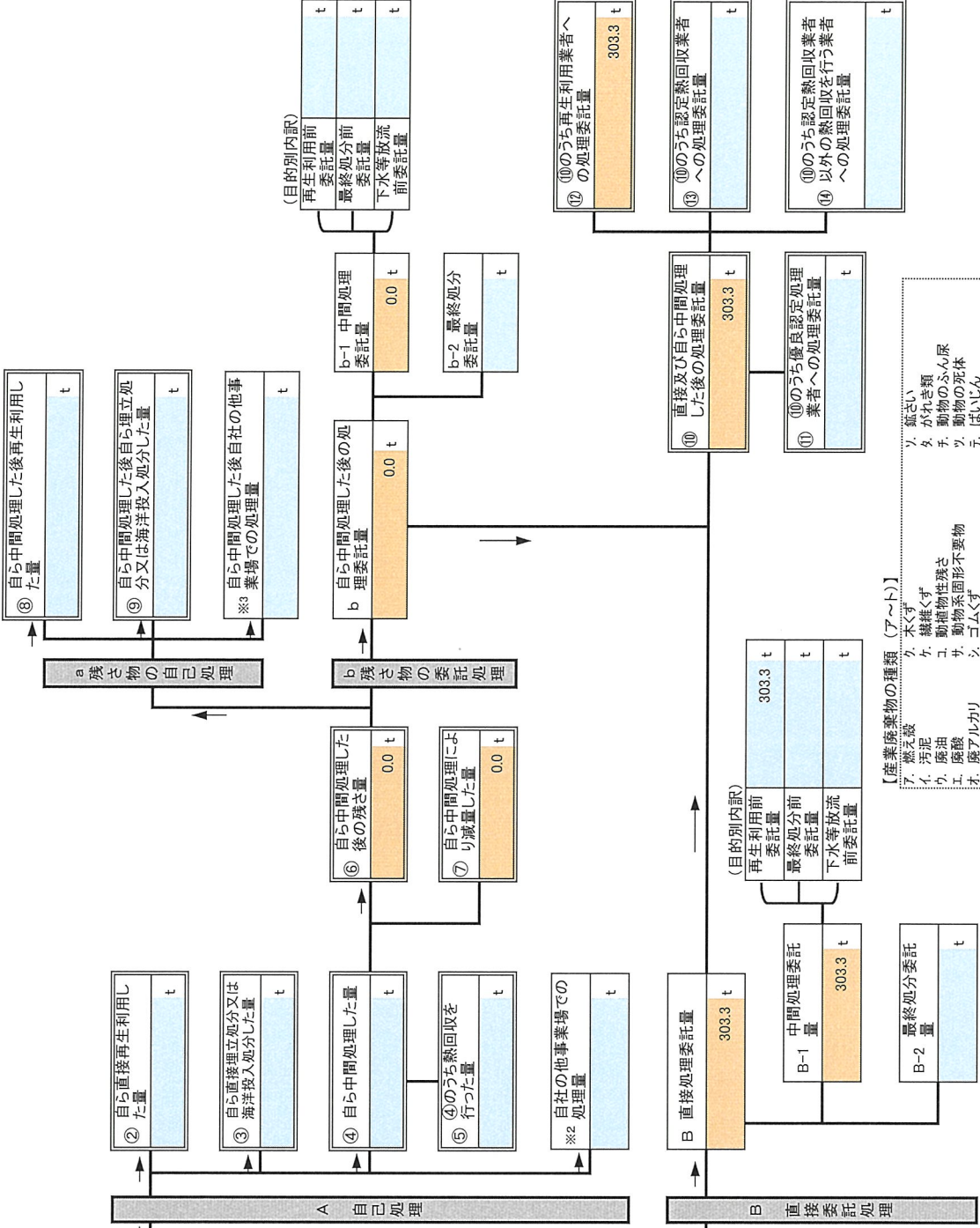


注) 右上のフローには、令和5年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和5年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上のフローに記載された令和5年度実績値が自動的に計算されます。

項目	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値
① 排出量	255.0 t	303.3 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	255.0 t	303.3 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	255.0 t	303.3 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

事業場名称 : 足柄乳業株式会社

3-2	法定	自主
-----	----	----



- 【産業廃棄物の種類 (アベト)】
- ア. 燃え殻
 - イ. 汚泥
 - ウ. 廃油
 - エ. 廃酸
 - オ. 廃アルカリ
 - カ. 廃プラスチック類
 - キ. 繊維くず
 - ク. 木くず
 - ケ. 繊維くず
 - コ. 動植物性残さ
 - サ. 動物系固形不燃物
 - シ. ゴムくず
 - ス. 金属くず
 - セ. プラスチック類
 - ソ. 鉱さい
 - タ. がれき類
 - チ. 動物のふん尿
 - ツ. 動物の死体
 - テ. ばいじん
 - ト. 混合廃棄物その他

別紙処理フロー—

フローに記載した産業廃棄物の種類	オ. 廃アルカリ
------------------	----------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

不要物等発生量

当該事業場における排出量

0.0 t

※1 自社の他事業場からの搬入量

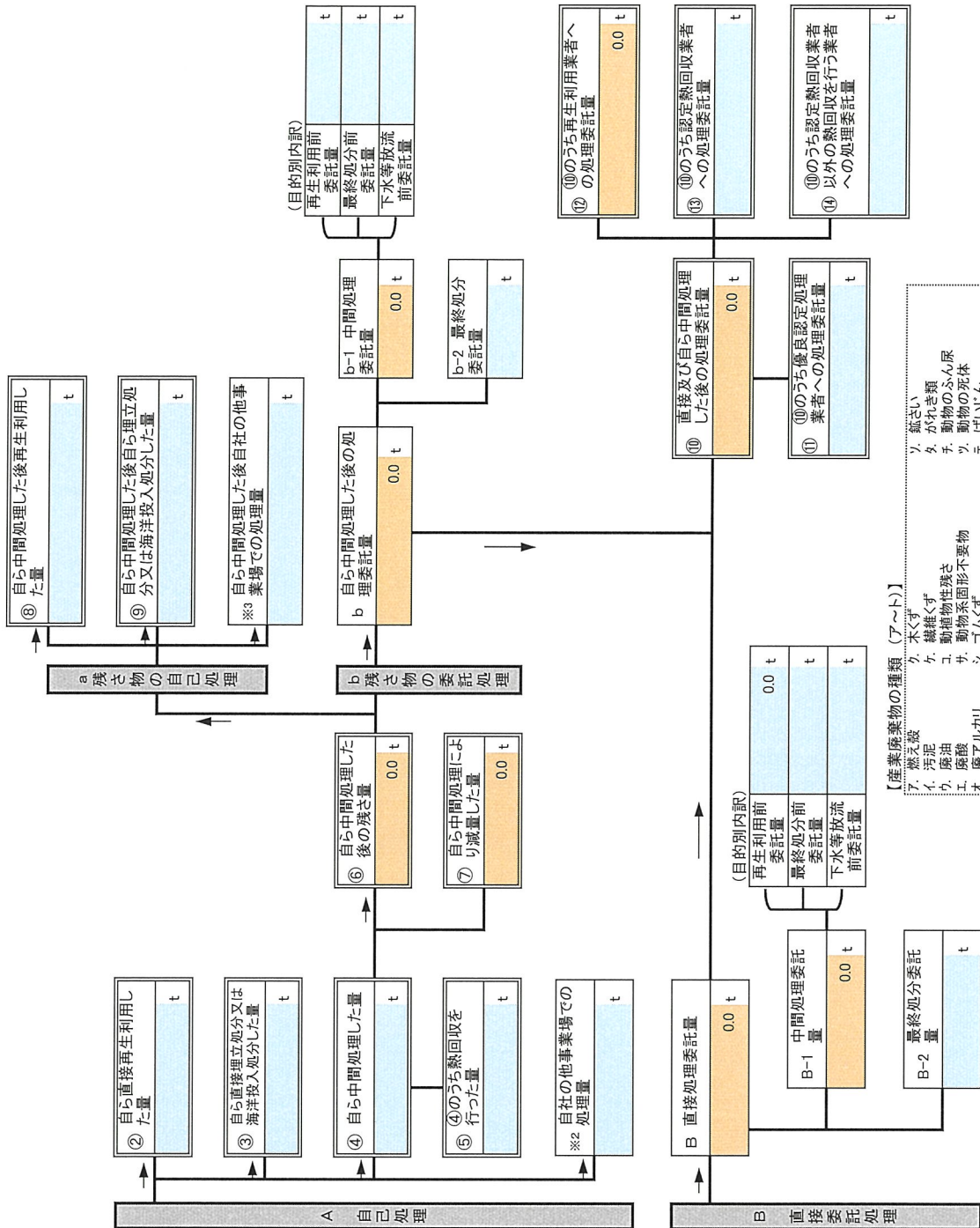
t

項 目	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値
① 排出量	0.1 t	0.0 t
②+⑧ 自ら再生利用を行なった量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行なった量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行なった量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	0.1 t	0.0 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.1 t	0.0 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

7. 燃え殻
 ア. 灰泥
 イ. 炭油
 ウ. 炭酸
 エ. 炭酸カリ
 オ. 炭酸ナトリウム
 カ. 炭酸カルシウム
 キ. 炭酸マグネシウム
 ク. 炭酸鉄
 ケ. 木くず
 コ. 動物性残渣
 コ. 動物糞
 シ. 動物糞
 セ. 金属屑
 ソ. 腐敗プラスチック類
 タ. 動物のふん尿
 チ. 動物の死体
 ツ. ばいじん
 ト. 混合廃棄物その他
 ナ. 鉱さい

3-2	法定	自注
-----	----	----

(第2面)



産業廃棄物処理計画実施状況報告書

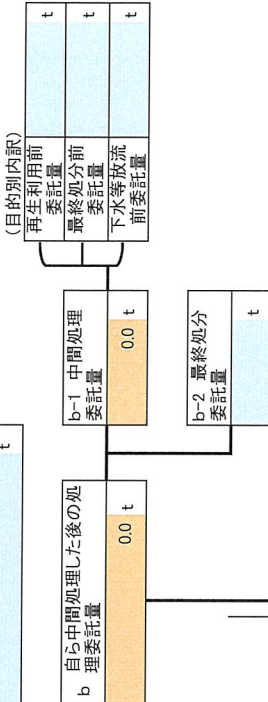
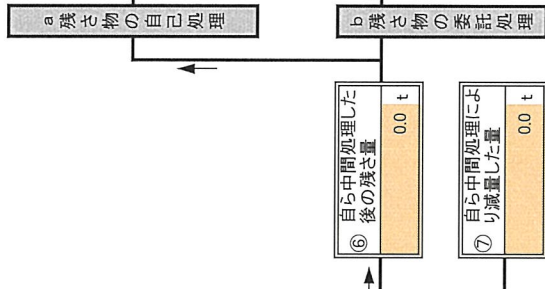
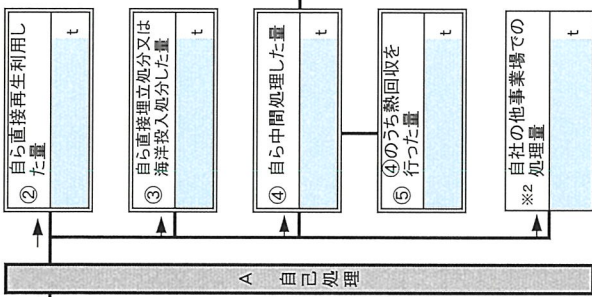
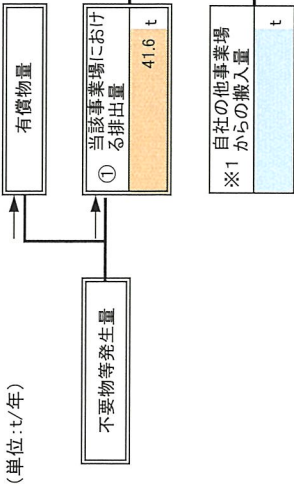
別紙処理フロー

令和5年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

物の種類	カ、廃プラスチック類
------	------------

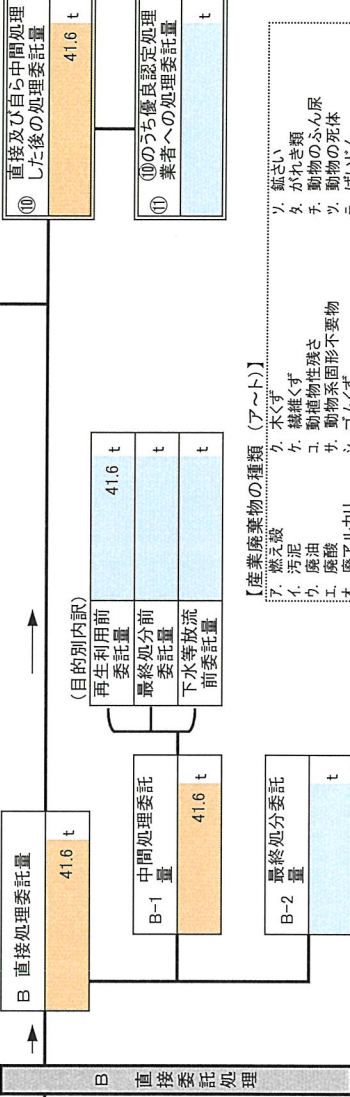
※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)



注) 右上のフローには、令和5年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和5年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上フローに記載された令和5年度実績値が自動的に計算されます。

項目	令和5年度目標値	令和5年度実績値
① 排出量	46.0 t	41.6 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
⑨+⑩ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	46.0 t	41.6 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	46.0 t	41.6 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t



【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】

- ア. 燃え殻
- イ. 汚泥
- ウ. 廃油
- エ. 廃酸
- オ. 廃アルカリ
- カ. 廃プラスチック類
- キ. 紙くず
- ク. 木くず
- ケ. 繊維くず
- コ. 動植物性残渣
- サ. 動物系固形不燃物
- シ. ゴムくず
- ス. 金属くず
- セ. カラミ、コンクリート、陶磁器くず
- ソ. 鉱さい
- タ. がれき類
- チ. 動物のふん尿
- ツ. 動物の死体
- テ. ばいじん
- ト. 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

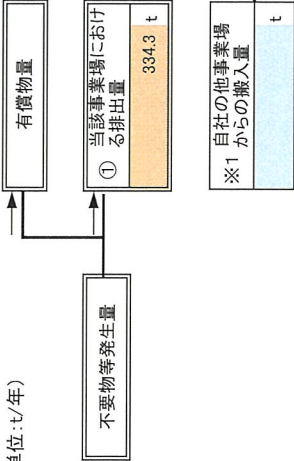
別紙処理フロー

令和5年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

物の種類	コ、動植物性残さ
------	----------

※ 本用紙は産業廃棄物の種類ごとに枚の記載となります。異なる産業廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)

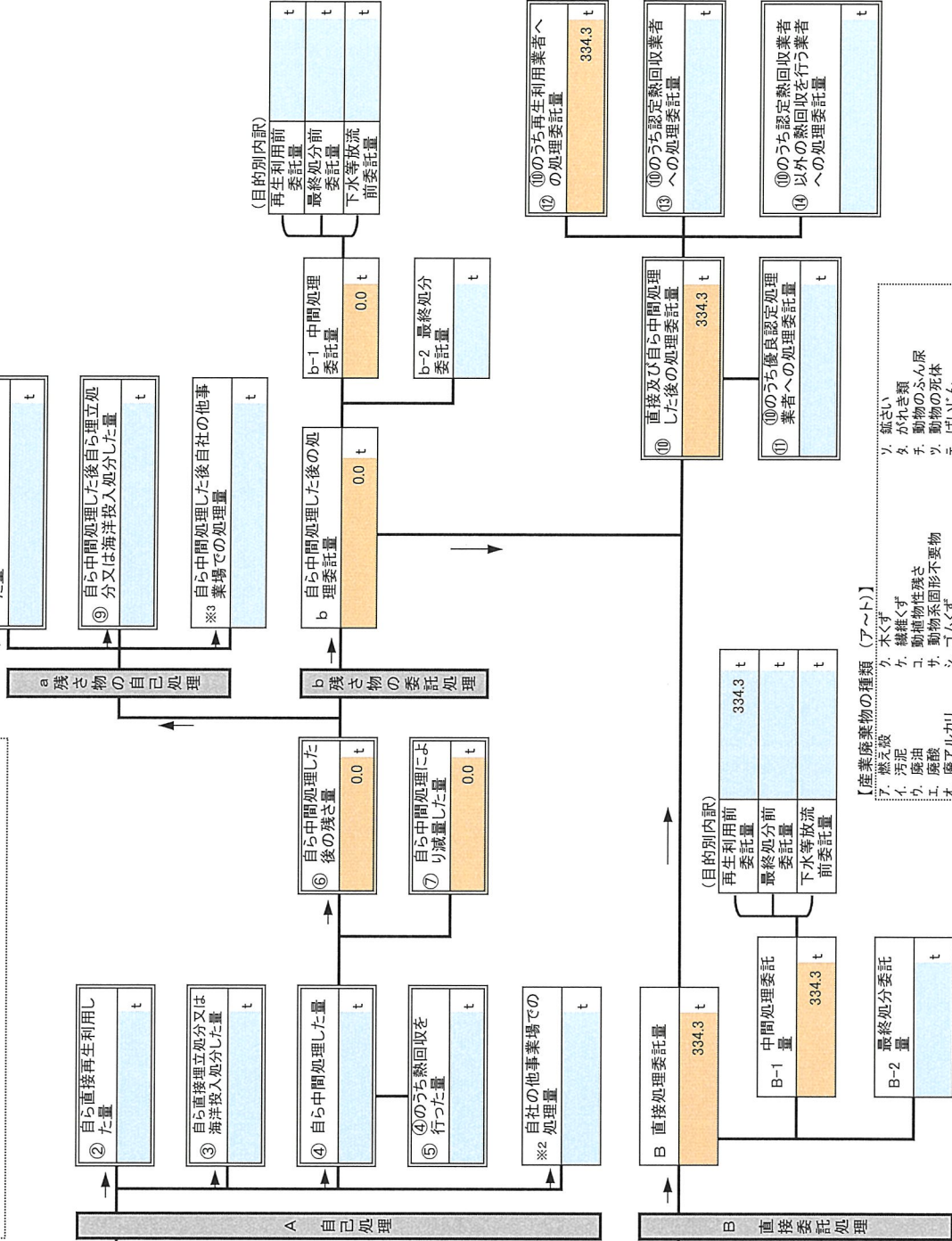


「動植物性残さ」には業種指定があり、該当業種以外では一般廃棄物となり、報告対象外です。
【該当業種】食料品製造業、医薬品製造業、香料製造業において原料として使用した動物又は植物の固形状の不要物

事業場名称 : 足柄乳業株式会社

3-2	法定	自主
-----	----	----

(第2面)



【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】

ア、燃え殻	カ、木くず	ナ、鉱さい
イ、汚泥	キ、繊維くず	タ、がれき類
ウ、廃油	ク、動物性残さ	チ、動物のふん尿
エ、廃酸	コ、動植物性残さ	ツ、動物の死体
オ、廃アルカリ	サ、動物系固形不要物	テ、ばいじん
カ、プラスチック類	シ、ゴムくず	ト、混合廃棄物その他
キ、紙くず	ス、金属くず	
ク、ガラス・コンクリート・陶磁器くず	セ、	

注) 右よりのフローには、令和5年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和5年度目標値を記載してください。下表の右列は、右よりのフローに記載された令和5年度実績値が自動的に計算されます。

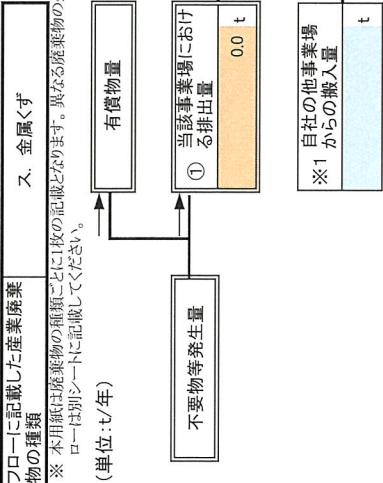
項目	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値
① 排出量	405.0 t	334.3 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	405.0 t	334.3 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	405.0 t	334.3 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

別紙処理フロー

令和5年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

フローに記載した産業廃棄物の種類
※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。
(単位: t/年)

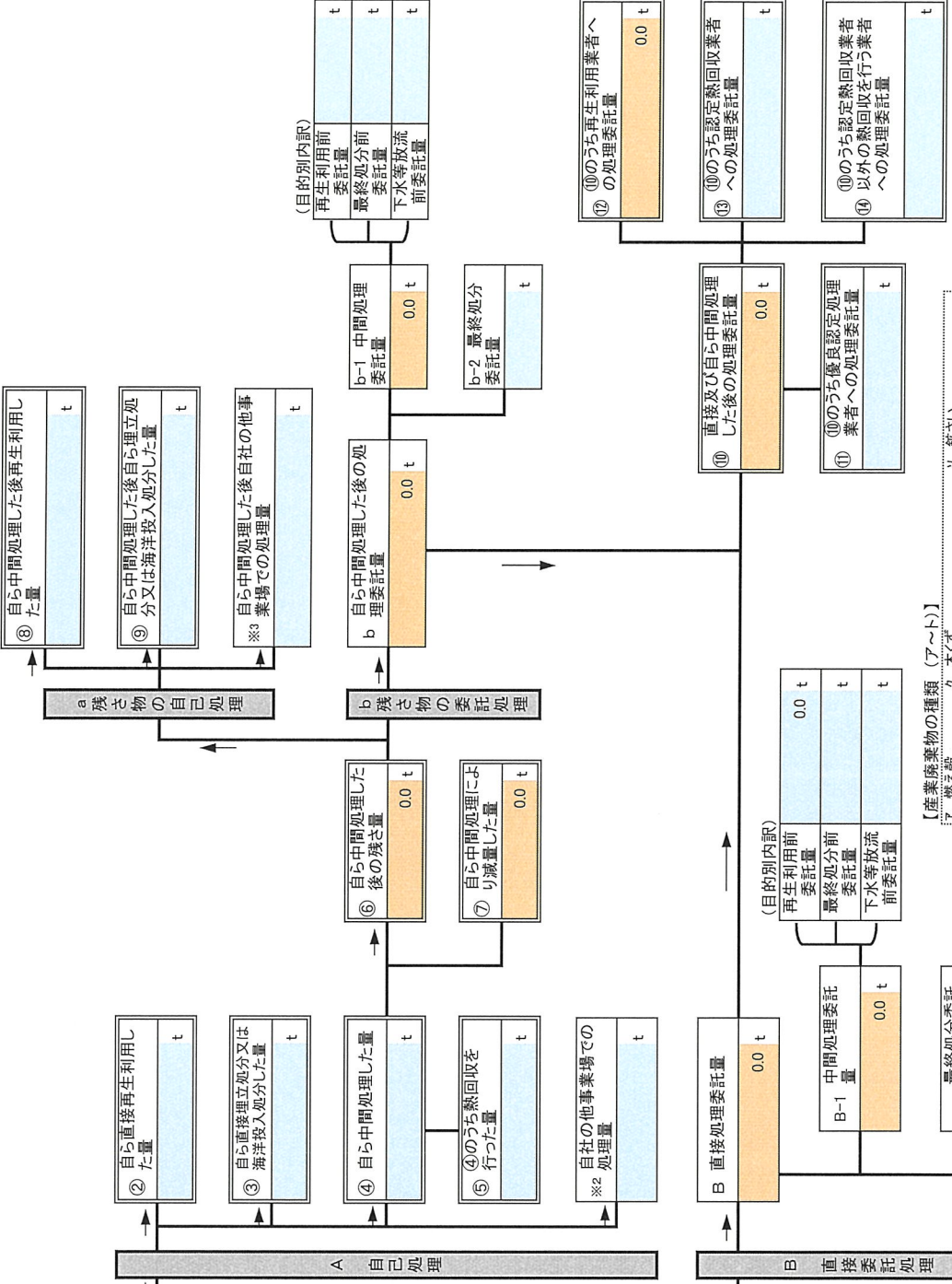


注) 右上のフローには、令和5年度の実績値を記載してください。下表の右表の中央列には、令和5年度目標値を記載してください。下表の右表は、右上のフローに記載された令和5年度実績値が自動的に計算されます。

項目	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値
① 排出量	0.1 t	0.0 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	0.1 t	0.0 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.1 t	0.0 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

事業場名称 : 足柄乳業株式会社

3-2 法定 自主



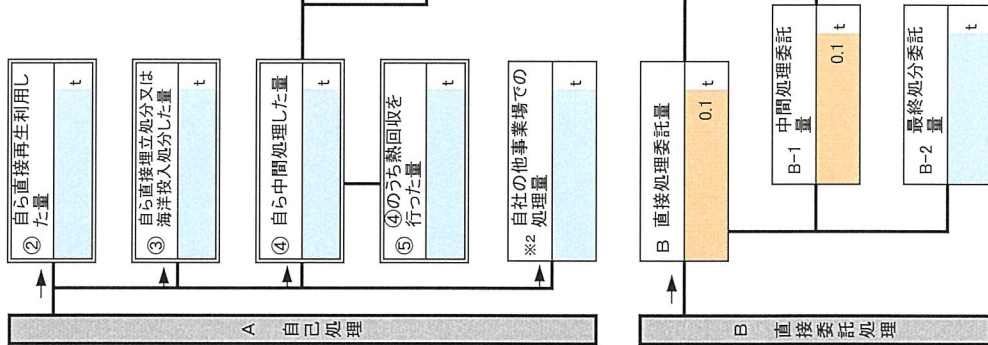
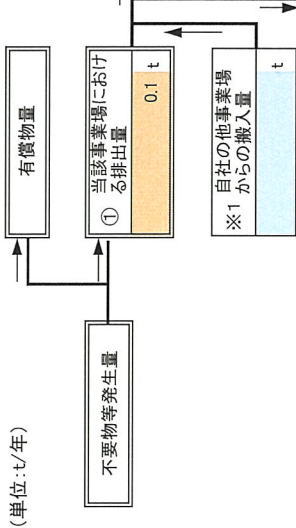
【産業廃棄物の種類 (アベト)】
ア. 燃え殻
イ. 灰塵
ロ. 鉱さい
ハ. 汚泥
ニ. 繊維くず
ヘ. 動物のふん尿
ホ. 廃油
セ. 動植物性残さ
コ. 動物の死体
サ. 廃酸
シ. 動物系固形不燃物
ス. ゴムくず
セ. アルカリ
ソ. 金属くず
タ. 廃プラスチック類
チ. ガラス・セラミックス・陶磁器くず
テ. 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

別紙処理フロー

令和5年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

フローに記載した産業廃棄物の種類
セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず
※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。
(単位: t/年)



注) 右上のフローには、令和5年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和5年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上フローに記載された令和5年度実績値が自動的に計算されます。

項目	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値
① 排出量	0.1 t	0.1 t
②+③ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
③+④ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	0.1 t	0.1 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.1 t	0.1 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】

ア. 燃え殻	ク. 木くず	ソ. 鉱さい
イ. 汚泥	ケ. 繊維くず	タ. がれき類
ウ. 廃油	コ. 動植物性残渣	チ. 動物のふん尿
エ. 廃酸	サ. 動物の死体	ツ. 動物の死体
オ. 廃アルカリ	シ. ゴムくず	テ. ばいじん
カ. 廃プラスチック類	ス. 金属くず	ト. 混合廃棄物その他
キ. 紙くず	セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず	

事業場名称 : 足柄乳業株式会社

3-2	法定	自主
-----	----	----